



## 図書館は3つあります!

## 図書館はみんなを 応援します!

### 11号館図書館

理学・工学の図書、雑誌・DVD

### 21号館図書館

社会科学・教育・就職・語学・歴史

### 10号館図書館

文学書・大型本



## 2011年 図書館で よく読まれた本



### 11号館図書館

21世紀の大学基礎化学実験  
理工系化学実験  
大学の基礎化学実験  
機能を中心とした図説組織学 第5版  
組織病理アトラス 第5版  
分析化学実験 新版  
すぐわかる代数  
有機化学演習  
定量分析化学 改訂版  
有機化学実験 原書第8版  
新染色法のすべて  
無脊椎動物の多様性と系統  
放射線概論  
マクマリー有機化学概説 第6版  
分析化学

### 21号館図書館

パスポート独和辞典  
これからの「正義」の話をしよう  
ポケット六法 平成23年版  
1945年のクリスマス  
自白の心理学  
もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら  
エミール 上  
コンサイス英和辞典 第13版  
考古学入門  
心を整える。  
ポケット六法 平成22年版  
司法書士試験実戦択一カード 第7版 午後の部  
宅建ポイント整理と確認問題 平成22年度版  
司法書士試験実戦択一カード 第8版 午前

### 10号館図書館

花物語  
傾物語  
神様のカルテ 2  
化物語 アニメコンプリートガイドブック  
図物語  
現代フランス語辞典  
偽物語 上  
猫物語(白)  
さくら荘のペットな彼女 3  
化物語 上  
傷物語  
若きウェルテルの悩み  
電波女と青春男 3  
猫物語(黒)  
放課後はミステリーとともに  
偽物語 下  
キノの旅  
化物語 下  
嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん

## ベストリーダー賞 2011年度受賞者



BEST READER 2011

### 受賞しての感想

自分が借りた本の数を見て、これだけ図書館に足を運んだのだなと思いました。受賞しているとは思いませんでした。とても嬉しいです。

BEST READER 2011

### 理大図書館とは、 どの様なところ?

夜遅くまで開いていて、3カ所もあり利用しやすい。図書館が3つあり移動が大変だけど、その分、1つの図書館にある専門書が充実している。講義やレポートなどに必要な資料を提供してくれる。希望すれば、学生希望図書として本を購入してくれる。理工系の図書が充実。科学関係の本や入手困難な理大図書館でしか読めない本がある。高度な専門書からマイナーな雑誌までそろえられている。静かで落ち着ける。



## 先輩から 図書館活用方法

(臨床生命学科 古米勇基)

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。大学生は自分から関心を持ち学んでいく姿勢が重要です。その為に本学図書館の利用をおすすめします。本学学生であれば試験期間以外は本を何冊でも借りることができます。資料を探す際もPC端末で検索して簡単に見つけ出すことができます。11号館図書館には理工系、情報系の専門書が充実しています。講義の予習、復習に活用してください。私も学生実験のレポート作成の際、図書館で資料となる本をよく借りていました。21号館図書館には哲学や経済学の本、TOEIC対策本、就職活動に役立つ本が用意されています。様々な資格のテキストを活用して資格取得に挑戦してみてください。大学図書館と聞くとお堅い本ばかりあるイメージですが、小説や趣味的な本もあり、DVDの視聴もできます。興味を広げることができる場所なので、講義以外でも自分が興味をもった本は借りてみることをおすすめします。

## 先輩からの おすすめ本!



### 『超訳 ニーチェの言葉』



フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ(著) 白取 春彦編訳

出版社: ディスカヴァー・トゥエンティワン

- 所在: 21号館一般
- 請求記号: 134.9/Ni

### Review

大学生とは、何事も自分で考え行動でき、時間を自分でつくれる素晴らしい“トキ”だと私は思います。その中で、悩んだり立ち止まったり、個々にたくさんのことを心や体で感じるといいます。そんな時、この本を読んでいたとしたら、きっとふとした時にその中の一節があなたを変えるきっかけになると思います。私は、この本のおかげで、当たり前ということに「気づく」きっかけをもらえました。ニーチェの見る、自分や他人、恋人への目線に感動し、今一度“自分”を見つめ直せる素敵な本だと思うので、是非読んでもらえたらな、と思います。

(応用数学科 坂本唯奈)

### 『砂漠』



伊坂 幸太郎(著)

出版社: 実業之日本社

- 所在: 10号館一般
- 請求記号: 913.6/Is

### Review

私のおすすめの本は、伊坂幸太郎著の『砂漠』です。この本は、主人公とその友人との大学4年間を書いた青春物語です。共有の日常の出来事や事件を通じ、悩み、絆を深めながら、彼らの成長を描いています。登場人物の中でも、西嶋の抜群な個性はとても魅かれます。印象的な言葉は、「自分たちさえ良ければいいや、そこそ普通な人生を、なんてね、そんな生き方が言い分けられないでしょう。俺たちがその気になれば、砂漠に雪を降らすことだって、余裕でできるんですよ」と自己紹介でみんなの前で熱く語る、彼のキャラクターは最高です。笑いなしには読めない本です。大学生の内に、みなさん西嶋に会ってみては……!!

(応用数学科 小野舞子)